

広島市立草津小学校

# 学 校 だ よ り

平成 2 1 年 1 2 月 号

## 「師走」でも走らずに

陰暦 1 2 月を「師走」と言います。「師馳せ月」(しはせづき)から派生したもので、この言葉の語源についてはいろいろな説があります。子どもの頃、学校の先生から「『師』とは『僧』であり、『師匠の僧がお経をあげるために東西を馳せる月』という意味だけど、『師』とは『教師』のことで『学校の先生も忙しく走り回る月』という説もあります。」と教えられたことを覚えています。

しかし、1 2 月が忙しいのは教師だけではなく、年末・年始を控え世の中があわただしくなります。社会全体が多忙感に追い回されているような感じがします。思わぬ事故もこの時期に起こりがちです。そんなときだからこそ、私たち大人が忙しさに振り回されず落ち着いて過ごしたいものです。学校におきましても、子どもたちが落ち着いて学校生活を送れるよう、私たち教師が忙しさに流され走り回るのではなく、普段と変わらぬ姿で子どもたちと接し、きめ細かく関わっていくことが大事だと考えています。

1 1 月 2 4 日(火)、**庚午中学校区合同研修会** が本校で行われ、庚午中学校、庚午小学校の先生方が多数参加されました。本校の授業を参観した後、協議会を開き、意見を交流しました。



来年度から完全実施される「ひろしま型カリキュラム」の 5 年「言語数理運用科」(写真左)と 6 年「英語科」(写真右)の授業の様子です。